



肺がん検診 (喀たん検査)

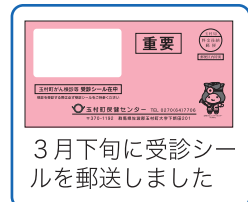
集団検診のみ実施

- 対象** 50歳以上で喫煙指数600以上の人（喫煙指数：1日の本数×喫煙年数）
- 自己負担金** 500円
- 検査方法** 3日間の痰を容器にとり、痰の中のがん細胞の有無を調べる検査
- 受診方法** 町の結核・肺がん検診（胸部レントゲン）を必ず受診してください。結核・肺がん検診会場で直接申込みをし、後日、保健センターの回収日に持参してください。喀痰のみの検査は不可。
※医療機関での個別検診は行いません。
※70歳以上・生活保護世帯・町民税非課税世帯の人は無料です。生活保護世帯・町民税非課税世帯の人は、自己負担金免除者証を検査当日にお持ちください（P.15参照）。



胃がん・大腸がん検診

令和7年4月1日より申込み開始



- 対象** 40歳以上
- 実施場所** 集団検診：保健センター 個別検診：指定医療機関（P.13・14参照）
- 申込方法** 保健センターまたは指定医療機関へ予約をし、検診当日、受診シールをお持ちください。
※70歳以上・生活保護世帯・町民税非課税世帯の人は無料です。生活保護世帯・町民税非課税世帯の人は、自己負担金免除者証を検診当日にお持ちください（P.15参照）。

検査方法		検 診 日		受付時間	会 場	自己負担金
集 団	胃：バリウムの検査 大腸：便潜血反応検査 同日実施可能	5月	23日（金）	午前7時45分～ 9時30分	保健センター	各500円
		6月	8日（日）	午前8時30分～10時30分		
			12日（木）	午前7時45分～ 9時30分		
			24日（火）			
			7月	4日（金）		
		9月	30日（火）	午前8時30分～10時30分 ※大腸のみ		
		10月	6日（月）	午前7時45分～ 9時30分		
			16日（木）			
		17日（金）	午前8時30分～10時30分 ※大腸のみ			
個 別	胃バリウム検査 （集団検診と同様の検査）	5月1日（木）～ 12月27日（土）		玉村町・伊勢崎市の指定医療機関（P.13・14）にて実施（詳しくは各医療機関にお問合せください） 胃がん検診は検査の安全面から70歳以上の人は 個別検診をご利用ください。		1,000円
	胃カメラ検査					2,000円
	大腸検査 （集団検診と同様の検査）					1,000円

胃がん検診には、以下の2種類があります。どちらかを選択してください。

胃部レントゲン撮影【胃バリウム検査】

バリウム（造影剤）と胃をふくらませる発泡剤を飲み、体位を変えながらエックス線で胃の形や粘膜を撮影します。
バリウム検査の結果、「要精密検査」となった場合には、胃内視鏡検査が必要になります。

次の人は、バリウム検査は受けられません。

- ☐ 妊娠中または妊娠の可能性がある
- ☐ 気管支にバリウムが入ったり（誤嚥）、むせたりしたことがある
- ☐ バリウム検査後にアレルギー症状がでたり、気分が悪くなったりしたことがある
- ☐ 水分制限を受けている
- ☐ 重度の便秘（バリウムが腸内で固まってしまった人を含む）がある
- ☐ 寝台の上で寝返りがうてない

胃内視鏡検査【胃カメラ】 ※個別検診のみ※

内視鏡を口または鼻から挿入し、胃の中を観察します。組織の一部を採取して、細胞の検査をする場合もあります。（その場合、自己負担金が別にかかります。）

令和8年度より変更になる検診について（胃カメラ検診）

令和8年度より、国の指針に基づき、胃カメラ検診の実施内容が変更となります。
詳細は町のホームページを参照してください。

【令和7年度まで】

対 象 者：40歳以上
受診間隔：1年に1度

【令和8年度から】

対 象 者：50歳以上
受診間隔：2年に1度



※40歳から49歳の方の胃がん検診はバリウムのみとなります。
令和7年度に胃カメラ検診を受診された方は、令和8年度は胃カメラ検診対象外となります。

注）次の人は必ず主治医に検診可能かご相談ください。

- ☐ 過去に心臓や脳血管疾患の手術や治療を受けた
- ☐ 心臓病や高血圧で内科治療をしている
- ☐ 手術をしてから初めてのバリウム検査である
- ☐ 胃や腸の病気で治療中または経過観察中である
- ☐ 3か月以内に大腸ポリープの内視鏡手術をした
- ☐ 大腸憩室症、潰瘍性大腸炎の診断を受けたことがある
- ☐ 手術による治療が済んでいない腸ヘルニアの既往、腹痛や血便の症状がある

おとなの検診（健診）